

<丸ちゃんレポート4>

さて、しばらくは組織論について書きたいと思います。

前回、経営者たるもの「人で悩み、人で苦勞するのは覚悟しないとイケない」と言いましたが、僕も常に人で苦勞しています（笑）

いいとこまで来たな、いい風に育ってきたなとおもった矢先にトラブルがあったり、退職されたりはしょっちゅうの事。

建物を作っては壊し、また作っては壊して感じでしょうか？

最近、建物（組織）も丈夫になってきて、めったに壊れなくなってきていますが…。

僕が言えること。組織を円滑に運営するには、とにかくスタッフ一人一人とまめにコミュニケーションをとること。

まめにとれなければ、半年に一回でもいいから、1対1の個別面接を必ずすること。

そして、早くNo.2を育てる。そして、とことんNo.2を仕込むのです。

自分のマインド、社風、魂をNo.2に全て隠さず、ウソつかず伝えるのです。

ここでポイントは、全て隠さず伝えれるか？です。どこかに「これは言えないな…」って思うことがあなたにあれば、No.2は育ちません。いい関係は構築できません。

では、どんな人がNo.2に向いているか？それは、次回書きましょう。

丸井一範